

ゆずり合う 心のゆとりと 思いやり

4月6日
～
4月15日

春の交通安全健民運動

今年も四月六日(火)から十五日(日)までの十日間、春の全国交通安全健民運動が実施されます。

交通事故による死者数は、昭和四十六年以降年々減り、おおむねピーク時の半分になりましたが、交通事故の発生件数と負傷者数は近年増える傾向にあり、県下では昨年中一五三人の方が尊い命をなくされています。



実践を習慣づけていただくことを目標に、

◎ 歩行者、特に子供と老人の交通事故防止

◎ 自転車の安全利用の促進

◎ 自動二輪車・原動機付自転車の交通事故防止

◎ 安全運転の確保、特に無謀運転の防止

◎ 安全運転の確保、特に無謀運転の防止

◎ 安全運転の確保、特に無謀運転の防止

家庭で交通安全の話し合いを

土曜日の夕食事など家族みんなが集った団らんのひととき、身近かなところで起こった交通事故。自分が体験した危なかったこと、新聞やテレビの交通事故のニュースなどを手がかりにして、具体的に日頃どんなことに気をつけたらよいかを考え話し合みましょう。

歩行者—子供・老人の事故防止

- 止まる 待つ ゆずるの三つが身を守る。
- ◎ 子供—守らせましょう
- ◎ 道路への飛び出しをしない。
- ◎ 車のすぐ前やすぐ後の横断をしない。



◎ 横断する時は左右の安全を確認する。

◎ 道路や危険な場所では遊ばない。

- ◎ 横断歩道、歩道橋を利用する。
- ◎ 〇年寄り—守りましょう
- ◎ 車のすぐ前や、車と車の間を横断しない。
- ◎ 信号の変わり目にあわてて渡らない。
- ◎ 飲酒してふらついたり、自転車・二輪車に乗らない。
- ◎ 早朝・夜間の外出時には、特に安全確認に努める。

お母さんバイクに乗るならヘルメット

自動二輪・原付自転車の事故防止



◎ 運転についての心がけ

- ◎ 積極的に実技講習を受け、ルールをよくマスターしてから安全な運転を心がけましょう。また暴走族のように交通の秩序を乱すことが、いかに迷惑行為であるかを考え、みんなで追放しましょう。
- ◎ 必ずヘルメットをかぶり、あごひもはしっかりと締め、前照灯の屋間点灯を実施する。
- ◎ 交差点や曲がり角では、必ず一時停止か徐行をし、左右の安全を確認する。
- ◎ 無理な追越し、暴走運転を絶対しない。

安全を確かめる。

- ◎ 進路変更の合図は確実に言い、後続車によく注意して行動する。
- ◎ 交差点や横断歩道の手前では、前車の動きによく注意し、追突事故を起さないよう徐行する。
- ◎ むかのみや非舗装の道路では、ハンドルを取られることがあるので注意して徐行する。
- ◎ 下駄や木製サンダルをはいて乗車しない。
- ◎ 飲酒運転は絶対にしてはならない。
- ◎ 一時停止して、横断歩行者の安全を守る。
- ◎ 十分な車間距離を取り、追突事故の防止に努める。
- ◎ 踏切では、一時停止と左右の安全を確認する。